

図書館だより

2024年 2月 373号
 釧路市音別町ふれあい図書館
 編集者/美村由美子 ☎6-3435

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	 作品展開始	8	9	 ふれあい DAY
11	12	 出前のおはなし会	14	15	16	17
18	19	20	21	 作品展終了	23	 ふれあい DAY
25	26	27	28	29		【開館時間】午前10時～午後6時 【休館日】月曜日、第3土曜日・日曜日、祝祭日



↑本の検索・予約はこちらから↑



↑ふれあい図書館 HP ↑

**新刊紹介は裏面に
あります。**

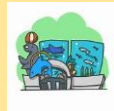
今月のふれあい DAY

日時: 2月10日(土) 11:00~11:30
 場所: 児童閲覧室(図書館1階)にて
 『あやとりであそぼう』

日時: 2月24日(土) 11:00~11:30
 場所: 児童閲覧室(図書館1階)にて
 おはなし会: 『ひなまつりバージョン』

冬休み図書館のおしごと体験参加者作品展

期間: 2月7日(水)~22日(木)
 場所: 図書館ロビーにて



冬休み図書館のおしごと体験内で、辰年に因んで海の生き物を折り紙で作り、各自のミニ水族館を作成しましたので、是非ご覧下さい。

中央図書館からのお知らせ

2月13日(火)は館内メンテナンスのため、
 2月20日(火)~25日(日)は、蔵書点検作業のため、**臨時休館**となります。

詳細はカウンターの亚克力ボードに張り付けていますので、ご確認の程、よろしくお願いたします。

2月14日はバレンタインデー!! 手作りのチョコを作ってみませんか?

- 大人用では・・・『美しいチョコレート菓子の教科書』 『CHOCOLATE BAKE』
 『30分でかんたん! 大好きショコラ 82』 『池田貴公子の愛の手作りチョコレート』
 『贈り物にしたい大人のショコラ』
- 子供用では・・・『ルルとララのチョコレート』 『ルルとララのガトーショコラ』
 『小学生のチョコレートのおやつマジック』 『はじめてのチョコレート』
 『かんたん、手作りかわいいチョコレート』



2月新刊紹介

一般書・実用書



「子どもに習い事をさせるなら
そろばんからはじめなさい」/沼田 紀代美
脳科学者も注目！ 江戸時代からあるそろ
ばんが AI 時代に必要な非認知能力を鍛え
る。
受験に合格 仕事で成功 海外で活躍
そろばんを習えば輝かしい将来が待っている
!?

「親を見送る喪のしごと」/横森 理香
その日は、突然訪れる。
葬儀にはじまり法事、役所や金融機関への
届け出、相続、家の整理、お墓問題…
自分がへとへとにならないために、知ってお
きたいこと。

絵本



「へんしんやきいも」
「いきものどんなうんち？」
「そらまめくんのごめんなさい」
「ぬまの100かいだてのいえ」



小説



「たわごとレジデンス」/原 宏一
虚言、妄信、陰謀論—セブなシニアの真実
はどこに
舞台はシニアのための高級マンション。ひと
癖もふた癖もある令和の高齢者と彼らに振り
回される若者世代との確執を奇想小説の名手
が鋭く描いた人間図鑑

「もぬけの考察」/村雲 菜月
都市の片隅にあるマンションの一室、408号
室に入れ替わる住人たち—
奇想天外な物語が、日常にひそむ不安と恐怖
を映し出す。
この部屋の住人は、みんないなくなる？
第66回群像新入文学賞受賞作

児童書



「いきもの漢字事典」 「おにぎりのひみつ」
「SDGsのひみつ」
「電気ひみつ」
「りょうのおばけずかん」
「のびーる国語身につく敬語」



今月の【おすすめ】作家

わたや
綿矢 りさ

1984年2月1日 京都府生まれ

『インストール』2001年 『蹴りたい背中』2003年 『意識のリボン』2017年

『手のひらの京(みやこ)』2016年 『オーラの発表会』2021年

*他にもご用意しています。是非、借りてみませんか!?

その他の新刊紹介は表面のふれあい図書館 HP
のQRコードから…


図書館からの情報は表面に記載しています。




新刊紹介



(一般教養・実用書)



- 添田 百合子 「人生100年時代！」
- 深松 努 「地域再生と社会創造」
- 横森 理香 「親を見送る喪のしごと」 
- 扶桑社 「皇室100号」
- 松村 雄太 「ChatGPT 見るだけノート」
- 宇仁田 ゆみ 「もぐもぐガーデン」
- 遠越 段 「吉田松陰」
- 森田 江里子 「かんたん季節をむすぶかわいい水引」
- いまい みさ 「1年中使える！決定版おりがみ図鑑」
- 伊藤 敏安 「本当は恐ろしい「ふるさと納税」」
- 齋藤 孝 「情報活用のうまい人がやっている
3色ボールペンの使い方」
- 田淵 宏明 「0からわかる！お金の
増やし方超入門」
- 沼田 紀代美 「子どもに習い事をさせるなら
そろばんからはじめなさい」
- 田中 伸明 「自分のやる気が上がるのは、
どっち？」

(絵本)

- 「へんしんやきいも」 
- 「いきものどんなうんち？」
- 「そらまめくんのごめんなさい」
- 「ぬまの100かいだてのいえ」




(小説)

- 赤川 次郎 「死者の試写会へようこそ」
- 石田 衣良 「神の呪われた子」
- 片岡 義男 「カレーライスと餃子ライス」
- 北方 謙三 「チンギス紀 17」
- 北原 里英 「おかえり、めだか荘」 
- 嶋津 輝 「襦がけの二人」
- 長島 有里枝 「去年の今日」
- 額賀 澤 「青春をクビになって」 
- 乃南 アサ 「緊立ち」
- 原 宏一 「たわごとレジデンス」
- 蛭田 亜紗子 「窮屈で自由な私の容れもの」

村雲 菜月 「もめけの考察」

(児童書)

- 「いきもの漢字事典」
- 「おにぎりのひみつ」 
- 「SDGsのひみつ」
- 「電気のひみつ」
- 「りょこうのおばけずかん」
- 「のびーる国語身につく敬語」

「もめけの考察」 村雲 菜月
 都市の片隅にあるマンションの一室、408号
 室に入れ替わる住人たち—
 奇想天外な物語が、日常にひそむ不安と恐怖
 を映し出す。この部屋の住人は、みんないなくな
 る？
 第66回群像新入文学賞受賞作